

平成 2 6 年度短期外国出張者報告書簡（第 3 回）

氏 名	所属庁・官職	派遣先
林 啓 治 郎	大阪地方裁判所 判事	ドイツ マックスプランク研究所
提 出 書 面		
平成 2 7 年 6 月 3 0 日 付 け 報 告 書 簡		
報告期間中の日程の概略（平成 2 7 年 6 月 1 日～同月 3 0 日）		
6 月 2 日 判例研究会（ヨーロッパ特許庁） 8 日, 9 日 MIPLC の講義の聴講 1 1 日 ミュンヘン地方裁判所での手続傍聴 1 5 日～1 7 日 Life Science IP Seminar（ホフマンアイトレ事務所） 1 7 日～2 1 日 ボンでの研究（ALAI 2 0 1 5） 2 2 日 ハンブルク訪問（Dr. Jan Grotheer と面会） 2 3 日 連邦特許裁判所での手続傍聴 2 4 日 ヨーロッパ特許庁での手続傍聴 2 5 日～3 0 日 Training Course (Boehmert&Boemert)		
キーワード欄		
・マックスプランク研究所，ホフマンアイトレ事務所における日頃の研究 ・ミュンヘン地方裁判所，連邦特許裁判所，ヨーロッパ特許庁での手続傍聴 ・ALAI2015 への参加 ・セミナーへの参加（Life Science IP Seminar, Training Course）		

平成27年6月30日

最高裁判所事務総局秘書課長 殿

平成26年度短期外国出張者

(ドイツ・マックスプランク研究所)

大阪地方裁判所 判事 林 啓 治 郎

報告書簡 (第3回)

平成27年6月1日から同月30日までの研究状況についてご報告申し上げます。

第1 マックスプランク研究所 (Max Planck Institute for Innovation and Competition) での研究

1 MIPLCでの講義の聴講 (8日, 9日)

International Comparative Patent Law

講師の方と面識があったため, MIPLCの許可を受けて受講。

2 Filipe Fischmann (Program Director) と面会 (9日)

研究状況, 予定を報告。

3 Institute Conference (10日)

Prof. Dr. Josef Drexler (Director) に研究状況, 予定を報告。

Prof. Dietmar Harhoff (Director) と面会。経済学の観点からの特許訴訟の分析について, ご教示を受ける。

4 Ms. Margit Hinkel (Administrative Director) にも研究状況, 予定を報告。

5 セミナー

Governing Knowledge Commons (8日)

第2 ホフマンアイトレ事務所 (Hoffmann Eitle) での研究

- 1 裁判所等の手続傍聴のための記録検討
- 2 The Italian Patent System (3日)
- 3 Life Science IP Seminar (15日～17日)

第3 裁判所等訪問

- 1 ミュンヘン地方裁判所 (11日)

著作権侵害訴訟の手続を傍聴。当初、午前中に3件、午後に1件の手続が予定されていたが、午前中の1件は和解検討のため期日が延期となり、1件は一方当事者の欠席により短時間で終了し、残りの1件では、法廷で映画の記録媒体の一部を再生して確認する手続が行われた。午後の1件は、裁判所の検討のための休廷を経た後、被告側がいったん退席して方針を協議し、最終的には和解が成立。

- 2 連邦特許裁判所 (23日)

LEDに関連する特許の無効確認訴訟の手続を傍聴。午前9時30分に手続が始まり、午後5時50分頃、進歩性を欠くため特許を無効とする旨の判決が言い渡された。判決書の完成時期は6週間から2か月後の見込み。

- 3 ヨーロッパ特許庁 (24日)

Opposition Divisionの手続の一部を傍聴。Opponentが7名に及ぶのが特徴で、ロの字型に机が並べられた手続室で審理が行われた。手続言語は英語であったが、代理人の中にはドイツ語で陳述する者もあり、言語選択の実際も確認できた。

- 4 ハンブルク訪問 (22日)

Dr. Jan Grotheer元長官と面会。独日法律家協会の歴史と将来。

- 5 fieldfisher訪問 (29日)

Sibylle Schumacherと面会。特許訴訟の費用の算定方法。

第4 シンポジウム、セミナー等への参加

- 1 判例研究会、ソフトウェア関連発明の発明該当性、EPO (2日)
- 2 Mock-Trial UPC (9日)
- 3 Know-how and trade secrets – a global view, SKW (10日)

4 Opposition Proceedings vs. Opposition Appeal Proceedings, Winter (11日)

5 ALAI 2015 Remuneration for the Use of Works (18日～20日)

6 経済・知財関係者レセプション, 総領事公邸 (23日)

7 Training Course: Obtaining, Enforcing and Evaluating Intellectual Property Rights in Europe, Boehmert&Boehmert (25日～7月3日までの予定)

第5 その他

おかげ様で、家族共々、元気にすごしています。

今後とも、皆様より、ご指導とご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

以上